

---

第7回 三朝町議会定例会会議録（第3日）

令和4年9月7日（水曜日）

---

議事日程

令和4年9月7日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第50号 令和4年度三朝町一般会計補正予算（第4号）
- 日程第2 議案第51号 令和4年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第3 議案第52号 令和4年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第53号 令和4年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第5 議案第54号 令和4年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第6 議案第55号 令和3年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第7 議案第56号 令和3年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第8 議案第57号 令和3年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第9 議案第58号 令和3年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第59号 令和3年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第60号 令和3年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第61号 令和3年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第62号 令和3年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議案第63号 令和3年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議案第64号 令和3年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第16 議案第65号 令和3年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 日程第17 議案第66号 三朝町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての町費負担に関する条例の一部改正について
- 日程第18 議案第67号 三朝町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 日程第19 議案第68号 三朝町交通安全指導員の設置等に関する条例の一部改正について
-

## 本日の会議に付した事件

(質 疑)

- 日程第1 議案第50号 令和4年度三朝町一般会計補正予算(第4号)
- 日程第2 議案第51号 令和4年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第3 議案第52号 令和4年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第4 議案第53号 令和4年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第5 議案第54号 令和4年度三朝町下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第6 議案第55号 令和3年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第7 議案第56号 令和3年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第8 議案第57号 令和3年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第9 議案第58号 令和3年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第59号 令和3年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第60号 令和3年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第61号 令和3年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第62号 令和3年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議案第63号 令和3年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議案第64号 令和3年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第16 議案第65号 令和3年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 日程第17 議案第66号 三朝町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての町費負担に関する条例の一部改正について
- 日程第18 議案第67号 三朝町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 日程第19 議案第68号 三朝町交通安全指導員の設置等に関する条例の一部改正について

---

## 出席議員(12名)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1番 森 貴美子   | 2番 小 椋 泰 志  |
| 3番 河 村 明 浩 | 4番 吉 村 美穂子  |
| 5番 松 原 成 利 | 6番 松 原 茂 隆  |
| 7番 能 見 貞 明 | 8番 石 田 恭 二  |
| 9番 山 口 博   | 10番 藤 井 克 孝 |

---

欠席議員（なし）

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

事務局長 ..... 新 寛 主事 ..... 菅 田 知 佳

---

説明のため出席した者の職氏名

町長 .....	松 浦 弘 幸	副町長 .....	赤 坂 英 樹
教育長 .....	西 田 寛 司	総務課長 .....	大 村 真 優 美
地域振興監 .....	青 木 大 雄	会計管理者 .....	朝 倉 紀 夫
財政課長 .....	吉 田 栄 治	町民課長 .....	山 口 良 輔
建設水道課長 .....	藤 井 和 正	健康福祉課長 .....	矢 吹 和 美
企画課長 .....	村 上 隆 史	観光交流課長 .....	藤 井 紀 好
農林課長 .....	安 田 寛	総務課参事 .....	角 田 正 紀
教育総務課長 .....	山 中 恵 子	社会教育課長 .....	山 本 達 哉
図書館長 .....	毛 利 純		

---

午前9時58分開議

○議長（吉田 道明君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上、報告いたします。

---

日程第1 議案第50号 から 日程第19 議案第68号

○議長（吉田 道明君） お諮りいたします。本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第19までの19件の議案を一括議題といたします。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第19まで、すなわち議案第50号から議案第68号までの19件の議案を一括議題としたいと思えます。

これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第50号、令和4年度三朝町一般会計補正予算（第4号）について、質疑ありませんか。  
11番。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 39ページの農林水産業費の林道費、林道災害対策事業3,000万円、内訳をお願いします。

○議長（吉田 道明君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 林道防災対策事業の内訳ですけれども、若桜江府線の助谷トンネル出たところの路肩崩壊に伴う工事復旧に伴う工事請負費の額でございます。

○議長（吉田 道明君） 11番。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 災害復旧をとということのようでございますが、昨年度の災害復旧が今年に繰越しになつるといふ状況で、今いろいろな事業の中において、工期内に着工といふか、完了できたらん事業がようけあるじゃないかといふふうにおもつた中において、今9月に予算が通つたときに、発注10月に入つて、これから冬ぐらひに向かつてこれが完了可能なのか、ちょっと確認したい。

○議長（吉田 道明君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 議員言われるように、10月には入札の準備を既にしてるところでございますので、発注する担当課としては今年度中の完成を目指して、業者と一緒に進めていきたいといふふうにおもつてるところです。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 入札的に工期というのがあると思うわけですが、これがクリアできても何も問題がないのかということ。要するに、例えば今回、昨年度水害によって、地区ごとに何か業者が分けてあるということをおもつた中において、町内業者優先となつたら限度というのがあるんじゃないかと思うのですが、工事受けるのに。規模があつて、受けてもできん事業があらへんかということをおもつたときに、工期というものがあるなら、それ、工期は守られとるかどうかっていうのをちょっと確認したい。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 工期についてですけれども、昨年の災害復旧につきましては、3月に発注したものは繰越予算を承認いただいてから、工期が大体12月末、長いものでいきますと、来年の3月までの工期で発注している工事がほとんどでありますので、工期延期というのは、昨年の災害復旧に関してはあまりないというふうに考えているところです。

今回の工事につきましても、先ほど議員が言われるように、町内業者の方、かなり手いっぱいという話は聞いておりますが、災害復旧工事につきましては、約半分程度、既に工事は完了しておりますので、担当課としては年度内完成というのをできるというふうに信じているところでございます。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

5番。

○議員（5番 松原 成利君） 37ページ、総務費の真ん中辺りです、行政事務デジタル化推進事業545万2,000円。これ、新型コロナウイルス感染症対策ということになっておりますが、内容をお聞きしたい。それと、今後も続いていくものかどうかをお聞きします。

○議長（吉田 道明君） 村上課長。

○企画課長（村上 隆史君） 行政事務デジタル化推進事業でございます。これは、目的としましては、議会における業務のペーパーレス化ということで、感染症予防と併せて進めていくということをご想定しておるものでございます。中身としましては、議会の専用ネットワークの構築、それからタブレット端末の整備、バッテリーの整備といったものでございます。

今後も続いていくのかということにつきましては、今回はその基盤を整備して、それを試行していくということになりますので、この試行検証を踏まえて、ペーパーレス化というのを続けていきたいというふうに考えております。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありますか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第51号、令和4年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第52号、令和4年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑あ

りませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第53号、令和4年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第54号、令和4年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第55号、令和3年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について、まず、事項別明細書の11ページ、歳入の町税から、20ページ、手数料の農林水産業費手数料まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、国庫支出金及び県支出金について、21ページから34ページ、民生費委託金まで、質疑ありませんか。

7番。

○議員（7番 能見 貞明君） 28ページのこれは総務費の県補助金ですけども、星空に優しい安全なまちづくりLED防犯灯設置というのがあるんですけども、LEDは明るいし、それから環境に優しいというのがあるんですけども、星空に優しいってどういうことですかいね、これ。

○議長（吉田 道明君） 角田総務課参事。

○総務課参事（角田 正紀君） この県補助金の星空に優しい安全なまちづくりのLED防犯灯設置の補助金につきまして、この名称につきましては県が定めたものでございます。具体的には、先ほど議員もおっしゃいました、LEDを使うもの、それから、キャッチフレーズを星取県として鳥取県が進めておりますので、星空が見える照度に合った照明ですとか、そういったものについて補助金を出すものという捉えでしております。以上です。

○議員（7番 能見 貞明君） いいです。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、財産収入から町債の臨時財政対策費について、33ページから48ページまで、質疑ありませんか。

質疑を終結し、進行いたします。

次に、歳出の総務費、49ページから66ページ、監査委員費まで、質疑ありませんか。  
2番。

○議員（2番 小椋 泰志君） 56ページ一番下から3行目、三朝空き家等撤去費助成事業、説明資料でいくと26ページです。決算説明資料のほうに、この空き家の内訳の表がつけてあります。令和3年度末で空き家が330、そのうち特定空家が83、うち除去数が18とあるんですけども、この除去数の18、これは空き家の330から18を引かれてというようなことなのか、ちょっとこの表の見方について、まず教えてください。

○議長（吉田 道明君） 角田総務課参事。

○総務課参事（角田 正紀君） 決算説明資料26ページの右側の空き家の欄についてでございますが、令和3年度末の時点で調査した空き家数の総数が330、うち危険と思われる特定空家が83件で、特定空家の除去数が18ということでございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） 83の特定空家から18が除かれたということですか。

○議長（吉田 道明君） 角田総務課参事。

○総務課参事（角田 正紀君） 特定空家としてこちらで判定をした空き家から18件がこの補助金で除却されたというものでございます。

○議長（吉田 道明君） 小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） この補助金ですね、特にこの特定空家というのが何としても減らしたいというのが思いだと思うんですけども、特定空家に対してこの補助金の案内だとか云々というのは今までもされてきたんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 角田総務課参事。

○総務課参事（角田 正紀君） この特定空家、いわゆる管理不全家屋の適正管理の指導については、近隣からの住民の方の声ですとか、そういった声をこちらにお寄せいただいたものについて、職員が現地調査を行って、評価基準の下に管理不全家屋であるということを認定をして、文書に

よる適正管理の指導を行っているところでございます。適正管理の文書指導の中にも、この補助金がありますということは明記をしております。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

2番。

○議員（2番 小椋 泰志君） 60ページの中ほど、中部ふるさと広域連合負担金（滞納整理事務）について、決算説明資料でいきますと46ページです。委員会のときに聞き漏らしたので、ちょっと教えてください。右側の表のところの成果及び効果のところ、連合徴収率の各年度のずっと内訳が書いてあるんですけども、平成29年度から徴収率が非常に上がっております。大体80%から90%の間で推移しているということなんですけれども、この理由というか、何かそういうものが分かれば教えていただけますか。

○議長（吉田 道明君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 連合の徴収率がよくなっていたケースに関しましては、大型の滞納者をまず、年度の早いというか、平成の二十数年当時は委託をしていたと。その関係で、なかなか徴収率が上がってきてないんですけども、近年は大型の滞納も整理できてきておりまして、ある程度少額なケースが多いため、徴収率は上がってきているという状況でございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

次、そのほか。

8番。

○議員（8番 石田 恭二君） 60ページ、定住対策費のふるさとレター事業、これ、毎年行われている事業ですけど、効果的には何か入ってきてますでしょうか、この事業、毎年やっておりますけど。

○議長（吉田 道明君） 村上企画課長。

○企画課長（村上 隆史君） ふるさとレター事業でございます。県内を離れて、町外、県外で暮らす学生向けにふるさと情報を送って、Uターンや関係人口の創出に資するというものでやっておりますけれども、広報紙などを送るということはさせていただいておりますけれども、例えばUターンの数につながったかという、そこまでの効果測定はできてないというところでございます。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） そしたら、何で続けられるんですか。もっと工夫することを考えるべきだと思うんですけど、毎年こういうふうに行われてるんだったら。それこそラドンバッ

ジを送るとか、温泉のもとを送るとか、ちょっとしたそういう附属のものを送るとか、年に1回、そのくらいしないと。それと、効果が見えないことをやって意味があるんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 村上課長。

○企画課長（村上 隆史君） 御指摘ごもっともだと思います。効果を上げていく必要があるというふうに考えております。今御助言いただいたような、物を使うというような手もございますし、近々学生向けにアンケートをしてみたいと思います。Uターンや関係人口、関係を持っていただくということについても興味関心を持っていただけるようお願いをしたいと思っておりますし、物を送るということもありますけれども、あとはデジタルの活用ということも視野に入れてみたいと思います。そのほか、イベントを開いて、交流ができる機会をつくるなど、ちょっといろいろアイデアを出してやっていきたいというふうに考えております。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

10番。

○議員（10番 藤井 克孝君） 60ページの分の移住定住促進事業……。委員会の部分ですけど、すみませんけど、ちょっと中身の詳細のほう、説明をお願いいたします。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 移住定住促進事業の中身についてという御質問でございます。

まず、移住定住促進事業には、住宅取得等支援事業というものがございます。こちらにつきましては、本町への移住定住のため住宅を新築、購入、増改築をして改修する45歳以下の方に対して、その費用の一部を助成するというものでございます。

それから、次に、空き家バンクに登録をされた物件において、空き家家財の処分費の補助金、こちらがございます。

それからもう一つは、ふるさとでの新しいライフステージの補助金というものでございます。こちらにつきましては、町外から町内へ転入した方で2人以上の世帯、年齢要件は満39歳以下、かつ結婚3年以内、または妊娠中、または小学校入学前のお子様がいることというような条件に合った方が一世帯当たり20万という形の補助金を支出するものでございます。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか質疑ありませんか。

質疑を終結し、進行いたします。

次に、民生費、65ページから72ページ、児童手当費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、衛生費、71ページから78ページ、じんかい処理費まで、質疑ありませんか。

5番。

○議員（5番 松原 成利君） 76ページ、健康対策費のがん早期発見推進事業でございますが、説明資料では75ページです。このがん早期発見推進事業、4種類上がっておりまして、子宮頸がん、乳がん、大腸がん、胃がんとそれぞれ17.4%、26.4%、14.5%、一番高い胃がん検診で27.5%と、あまり受診率が上がっていないように思えるんですが、受診率を上げる何らかの対応というのはされたんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） こちらについては、無料クーポンを年齢で発送をして、それを使って検診を受けた方の数字になります。特別に何かをしたかというところは、しておりませんが、年齢で出すので、事業所でがん検診を受けられるような、人間ドックだったりとか、お勤めされているところでがん検診を受けられる方についても送っておりますので、その方については、こちらを使われずに、事業所のほうで受けておられるということもございまして、なかなか受診率が上がってこないっていうところではございます。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 事業所等で受けられる場合については、その把握する手段というのはあるんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 矢吹課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） どの方がどちらの事業所にお勤めだとか、あと、その事業所がどういう健診をしておられるかっていうところまでちょっとよう把握はできないので、年齢で区切って、一斉に発送させていただいているというところになります。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 全体として、何らかの方法で、町民さんの何%ぐらい対象者が受診されているかっていうのを今後把握するような手段を何か考えていただきたいなということでございますが、そういったことっていうのは今後可能なんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 矢吹課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） 私どもとしましても、どれぐらいの方が、お勤めをされている方で事業所で受けていらっしゃる方で、きちんと健診やがん検診を受けていらっしゃる方がどれ

ぐらいいらっしゃるのかなっていうところは把握はしたいなというふうには思っております。町内の事業所ですと、予算では上がってこないんですが、保健師と健診の担当と、健診やがん検診を受けていただきたいというところで、事業所を回らせていただいたりとかというところは毎年しております。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、農林水産業費、77ページから86ページ、大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。  
11番。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 11番。80ページの農林振興費の中の上から4行目ですか、農業振興負担金等と書いてある、町単独臨時分というので、湯梨浜町のジャンボタニシの件で補助金、三朝町分って出てるわけですけども、10アールは1反当たりで800円、それで、22.1アールというのをちょっと説明お願いしたい。

○議長（吉田 道明君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 面積につきましては22.1アールということで、おっしゃられるように、1反当たり800円ということで支援をしております。

被害拡大防止のため、湯梨浜町で行っておられる、おっしゃられるジャンボタニシの被害拡大防止のための対策でございますが、本町在住の農家の対策の実施ということでございまして、湯梨浜町ではございますが、周辺農地への影響緩和のために必要であると判断しましたので、支援を行ったものでございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） これは、湯梨浜町にて三朝町の人が耕作しとるちゅう捉え方。それだったら、その耕作者が払うべきなものじゃないかえ、金額的、細かい話でこだわることはないけど、ちょっと違わへんのかい。

○議長（吉田 道明君） 安田課長。

○農林課長（安田 寛君） 確かに湯梨浜町で行っておられることではございますが、例えば、周辺のほうでいきますと、倉吉でありますとか北栄の方につきましても同様の事案がございまして、中部全体としてはそういったことで支援をするということで確認をしておりますので、支援を行ったものでございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 同じページの下のほう、直売所魅力アップ事業、これは農機のちゅうか、管理機と小型機械の購入等をされとるわけですけれども、これはたしか直売所、楽市とかおひさま市とかに何キロ出すというような計画を組んで、多分助成されとると思うわけですが、実際にこれが、多少増減はあっても、守られておるかちゅうのをちょっと確認したい。

○議長（吉田 道明君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 年間出荷額、新規の方につきましては、6万円以上を直売所に出してくださいというようなことで条件をつけておりまして、そちらについての確認については毎年報告書を出していただくということでしておりまして、今年につきましても既に報告書を出していただいております、直売所で頑張っておられる方の確認はしておりますのでございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 農家の方やないけど、そりゃあばらまきになっとらへんか、何でもありだというような話の批判を受けとるわけだけど、そういうのは聞かれておらんか、どうか。

○議長（吉田 道明君） 安田課長。

○農林課長（安田 寛君） 先ほども申し上げましたが、直売所に出していただくということもございまして、出荷農家のための支援ということで、直売所に出していただく農産物を生産していただくというものについての機械の支援でございますので、ばらまきというようなことでは私は考えてないものです。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか質疑ありませんか。

1番。

○議員（1番 森 貴美子君） 決算書の80ページの真ん中のほうです。環境保全型農業直接支払交付金事業ということで、今後とても興味のある分野です。堆肥を使った土づくりの取組ってありますが、具体的にどのような内容だったのでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） こちらの支援につきましては、化学肥料でありますとか、化学合成農薬の5割以上の低減を行う農作物の栽培をしておられる方に対する支援でございまして、こういったことをしておられる農家でありながら、例えば冬場に冬期湛水を行いますとか、堆肥の施用を行うといった方に対して支援を行っておるものでございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、商工費、85ページから90ページ、公園等管理費まで、質疑ありませんか。

3番。

○議員（3番 河村 明浩君） 86ページの三朝町中山間地域買物支援事業費補助金についてですが、移動販売ということで実施されているようですが、町民からの評判とかはいかがでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 買物支援事業についてでございます。三朝町内をルートに沿って、曜日に分けて営業していただいているものでございます。利用者の方のお声、それから商工会へも聞き取りをして、次のようなお話を伺っております。顧客開拓をしつつも、高齢者の利用が多いので、少しは想定よりは少なくはなっておるけれども、売上自体は当初計画よりも上回っていると。よって、買物の支援には役に立っているものという具合に聞いておるところでございます。以上でございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか質疑ありませんか。

8番。

○議員（8番 石田 恭二君） 87ページの観光費の中、88のキュリー広場再整備事業ですね、これ、完了しとるわけなんですけど、今後どのようにこの広場を活用されていくのか。今年、キュリー祭も健康むらでやる計画でしたから、今後どのようにこの広場を使っていかれるのか、そこところをお聞きしたい。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） キュリー広場の活用についてということでございます。キュリー広場自体は、一番目立ったものでいいますと、キュリー祭のときに利用しているということもございますが、それ以外の部分につきまして、ステージがございますので、ステージで例えば演奏の発表なども事実、開催をしたこともございます。それから、今ちょっと調整をしている部分では、夏に朝市を試しに商工センターの前でさせていただきましたが、評判もよかったという部分も聞いておるところでございます。

できれば、出店者の数にもよりますけれども、そういった場所での活用ができればなという具合にも考えております。いわゆるにぎわいの創出の拠点の一つとなればなという具合に思ってお

るところでございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） よく分かりましたけど、ブランナールが民間に譲渡された場合、あの広場の活用方法って、ある程度制限されてくるんじゃないかと。音を出したら迷惑だとか、今でも問題になっているのはトイレの問題。一回ありますよね、祭りのときにトイレに入って、ブランナールから怒られたというのもありました。あの辺にトイレはないです、公衆トイレがね、駐車場はあっても。その辺クリアできる計画がされていくのかどうか、お聞きしたいです。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） ブランナールの状況については、まだ、確定している部分、はっきりとはという部分がございます。ただ、いずれにしましても、現在でも宿泊される施設という中で御迷惑がかからないような形を取っていくのは当然の部分だと考えております。ブランナールの部分がどのようになったとしましても、活用ができるような広場であり続けたいという具合に思っておりますので、よろしくお願いいたします。

トイレにつきましては、設置の場所というものが、まず、限られた場所になってくるかと考えております。ですので、現在ある恋谷橋のトイレを含めて、計画の中で検討はさせていただければという具合に思います。以上です。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

次、質疑ありませんか。

10番。

○議員（10番 藤井 克孝君） 決算書の86ページ、ほいで、決算説明資料が207ページの三朝町新事業チャレンジ応援補助金、これ、新商品の開発や、新たな旅行企画等に取り組む町内事業者への初期投資に係る経費。これって、どのような商品を開発されて、どのような流れか、詳細等を説明できたらお願いいたします。

○議長（吉田 道明君） 藤井観光交流課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 新事業チャレンジ応援補助金につきましては、新商品の開発、新たな旅行企画などに取り組むといった町内事業者への初期投資に経費の一部を支援するというものでございます。具体的には、通常の室内での夕食なり昼食、食事の提供をされている旅館さんが、屋外で、例えばバーベキューだとか、そういった形の昼食の仕方を新たにしてみたいと。昼食の仕方で、それを旅行企画としてつくって、販売をしていきたいというようなお話がございましたので、その係る経費の一部を支援させていただいたものでございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） 藤井議員。

○議員（10番 藤井 克孝君） もし今後もそういう業者が出てこられた場合は、この新チャレンジ補助金等をまた計画されていかれるのか。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 今年につきましても、この予算つけさせていただいております。ですんで、お話をいただいて、事業に沿ったものであれば対応させていただくという形でございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） 藤井議員。

○議員（10番 藤井 克孝君） もしこれが他の業者、飲食業なんかでも新商品の開発等で、そういうものを試行した場合は、幾らか補助金を提供されるのか、同じような扱いされて。

○議長（吉田 道明君） 藤井課長。

○観光交流課長（藤井 紀好君） 特定の事業者のための支援というものではなくて、広く一般的にそういった御相談をいただいた場合、要件に合えば対応させていただくものだという具合に思っております。以上です。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結して、進行いたします。

次に、土木費、89ページから94ページ、住宅管理費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、消防費、93ページから98ページ、原子力防災対策費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、教育費、97ページから110ページ、学校給食費まで、質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 松原 茂隆君） 100ページ一番下、小学校GIGAスクール、それと、関連がありますので、102ページ、中学校、この2点を一括質問いたします。

まず、小学校のタブレット対応については、何年生からして、何年生から対応する、中学校は全部、それから小学校でも全部1年からするのか、そこのところをまず1点お聞きしたい。

○議長（吉田 道明君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） タブレットの活用につきましては、小学校1年生から6年生まで、中学校も1年生から3年生まで、全児童生徒が活用しております。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（6番 松原 茂隆君） これは当然タブレットのリース料ということで計上されていますが、このタブレット、機種の設定っていうの、例えばソニーもあれば東芝もあって、いろいろ機種があるわけですが、そのリース料とのかみ合わせもあるかも分かりません。ただ、この決定はどうしてするのか、それをお聞きしたい。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 機種の設定につきましては、三朝町の教育委員会の教育総務課の内部で協議をして、一番、小学校と中学校に使いやすいものを決定をいたしました。ただ、その決定に当たり、他の1市4町とか鳥取県内の状況も確認しながら決定をいたしました。

○議長（吉田 道明君） 6番。

○議員（6番 松原 茂隆君） そうすると、リースですから当然、何年間という契約の中でやっていく。今後新しい機種が出てきますね、新しい機種が。例えばアップルにしたとしたら、それが3年後には新しい機種が出たりと。このリース期間というのは契約で決めてあるんでしょうけど、その都度その都度更新していく、3年間なら3年間、5年間なら5年間、そういう形の中でこのリース契約はしていくということになるんですか。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 現在、5年のリース契約をしております。その中で新しい機種も出てくるかもしれませんが、取りあえず今の機種でこのまま契約をしていくつもりです。

○議長（吉田 道明君） ほかにありませんか。

5番。

○議員（5番 松原 成利君） 98ページ一番下から3つ目です。三朝町教育ICT学びの充実推進事業ですが、説明資料では231ページです。こちらのほうには、教育ICTの知見を有するICT支援員を週2回、各校に派遣するということと、それからGIGAスクールサポーターっていうのが上がっておりますが、こういった人材で、どんな資格を持った人なんですか。

○議長（吉田 道明君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） ICTの支援員につきましては、民間のケイズという会社の専門的知識を持った職員を派遣をさせていただいております。週2回、中学校と小学校に派遣をさせていただいております。GIGAスクールサポーターにつきましては、特に資格とかは持ってはい

ないんですけど、長年、パソコンとかタブレットとかに詳しい職員がおりましたので、その職員を採用して、毎日、小学校と中学校に午前中と午後と行っていただいております。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） G I G Aスクールサポーターのほうは、そうすると、例えば学校関係者だとか役場の関係者みたいなもののOBさんとか、そういった人の中から選ばれたということでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 今採用している職員は、以前、中学校の学校主事をしてきた職員で、長年そうやってタブレットとかに触れるうちに詳しくなっておりましたので、採用をいたしました。

○議員（5番 松原 成利君） よろしいです。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

2番。

○議員（2番 小椋 泰志君） 102ページ中ほど、不登校対策支援員配置事業です。これは多分、三朝町独自の事業だと思うんですけども、平成3年度末の状況での中学校での不登校者って何人ぐらいおられるか、お願いします。

○議長（吉田 道明君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 令和3年度末の不登校の生徒につきましては、小学校が4名と中学校が11名でございます。

○議長（吉田 道明君） 小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） 小学校が4、中学校が11名の不登校がおられるということで、この不登校支援員配置事業、これは中学校のみの対象なのか、それとも小学校からそういった要望も出てないのか、それをお聞きしたいと思います。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 現在は中学校にのみ配置をしております。小学校のほうにも必要かという話はしたんですけど、統合加配の関係で1名、そういうことに詳しい職員がいるってことですので、小学校のほうからは、令和3年度の時点では大丈夫ですっていうことを聞いております。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありますか。

7番。

○議員（7番 能見 貞明君） 102ページ中ほど、中学校創意と特色ある学校づくりとありますが、これ、三朝町の特色を生かしたとか、そういう、ちょっとよう分からんで教えてもらえませんか。

○議長（吉田 道明君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） この事業につきましては、中学校が創意工夫をした授業を推進するってことで、中学校のほうから、神奈川県の方から、映像作家の方がおられまして、その方を講師として呼んで、映像の作成の仕方とかを学ぶための費用でございます。

○議長（吉田 道明君） 能見議員。

○議員（7番 能見 貞明君） これ、小学校にありますけども、同じこと、100ページ。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 小学校につきましては、これは学校の裁量予算ですので、学校のほうで自由に使っていただく予算で、中学校はその予算でそのことで使われましたし、小学校につきましては、例えば音楽会の練習のために講師の先生を呼んで練習をされたとか、野菜栽培をされたとか、ふるさと学習をされるときに費用で使われました。

○議員（7番 能見 貞明君） いいです。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

5番。

○議員（5番 松原 成利君） 100ページ下から6番目ぐらいですか、小学校準要保護児童援助費、説明資料では236ページです。それと、もう一つ関連しますが、102ページの下の方です、中学校準要保護生徒援助費、こちらのほうにつきましては、経済的な理由による就学困難な児童に対し、学用品、給食費等を援助して、就学の促進を図ったということになっておりますが、これは認定はどういうふうな形で認定をされるのでしょうか。それと、支払い能力があっても払わないといったような事例はないのでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 認定につきましては、各学校のほうから毎年お知らせをして、本人申請で、所得証明書とかをつけていただいて、それを審査して決定をいたします。

もう一つ……。能力があっても……。そういう方はまず申請が上がってこないもので、該当はありません。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 2番目に聞いた支払い能力があっても支払わない事例っていうの

は、実際には存在はするんですか、そうすると。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 支払い能力があっても支払わないっていうのは、学校の活動費を支払わないっていうことですか。例えば給食費とか教材費とか、その該当になっておられない方で支払いが遅れる方はございますので、そういう方につきましては、通知をしたり、願いをしたりとかして、頂くようにしております。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 今この支援をしている、例えば新入学児童学用品費とかっていうのは、これはお金で支払いをするんですが、それとも物品で渡していると、どちらですか。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 必要なものを買っていただいて、その領収書で内容を確認をして、支払いをしております。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

4番。

○議員（4番 吉村美穂子君） 102ページの学校管理費の中の真ん中、心の教室相談員設置費についてですけれども、説明資料は239ページで、これ、利用者数が年間758名、相談件数3件というこれは、利用された方が758名で、この方たちが相談を受けたというわけではないんですか。

○議長（吉田 道明君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） この利用者数、物すごい多いんですけど、心の教室相談員を設置している場所につきまして、昼休憩とかそういうときに立ち寄って、話をされる生徒さんが多いです。実際にその生徒の利用者数が延べの758人ということで、実際にその中で相談をした生徒が年間3人おられたということです。

○議長（吉田 道明君） 吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） こういう相談員さんというのは毎日常時しておられるのか、曜日が決まっているとか、そういうことはあるんですか。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） この相談員さんは、月曜日と水曜日と金曜日に来ていただいております。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

○議員（４番 吉村美穂子君） いいです、はい。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

２番。

○議員（２番 小椋 泰志君） １０８ページの一番下の調理センター一般経費です。説明資料２４４ページなんですけれども、今、学校給食のいわゆる給食費の徴収について、以前は給食会で徴収しておったと思うんですけど、今は、いわゆる教育委員会のほうでシステムを導入して徴収業務をされているということで、現在この未納というのは実態としてあるんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山中教育総務課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 未納は１件ございます。

○議長（吉田 道明君） 小椋議員。

○議員（２番 小椋 泰志君） 分かりました。未納については対応されると思うんですけども、この中でもう一つ、地産地消ということで、三朝町は従来から非常に高い地産地消率ということで、９７％。これについては、県１位というのを大体ずっと継続されとったと思うんですけども、これはずっと県１位というのが継続のような数字なんでしょうか、この９７％というのは。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 大体、三朝町は地産地消率が高いです。令和３年度は１位でした。令和２年度につきましては別の町村で、同じパーセントの団体がありました。

○議長（吉田 道明君） 小椋議員。

○議員（２番 小椋 泰志君） 最後です。地産地消率、非常に高いということで、三朝町はあれなんですけれども、地域の、給食の地産地消のための協力というか、地元の人の提供してくれる食材の団体とか、そういったようなところのつながりというのはいろいろされてるんですか。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○教育総務課長（山中 恵子君） 今月の町報でしたっけ、一番最後のところに、女性の方が多いんですけど、学校給食グループの方がおられて、そこの団体から多くの野菜とかを購入させていただいております。その時々旬の野菜を購入させていただいてありますし、ほかの方につきましても、そういうことで、いろいろ地域の方には世話になっております。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

９番。

○議員（９番 山口 博君） １０８ページにあります三朝町スポーツ少年団補助金、毎年補助金出しているわけなんですけども、スポーツ少年団のどのような算定根拠によって、補助金を各スポ

ーツ少年団に配付しておられるのか。

○議長（吉田 道明君） 山本社会教育課長。

○社会教育課長（山本 達哉君） スポーツ少年団の補助金の支給の、どのように支給しているかということについてでございます。スポーツ少年団の補助金、スポーツ少年団、11団あります。この補助金のうちで団の支援ということでございますが、まず、11団ございまして、指導者に対する報償費というか謝金ですね、その分の支援として各団に5万円、それから、各団でいろいろな活動をされておられると思いますが、その活動に使っていただくことで一律1万円ということで、主にそれが半分を占めます。それから、あとは、支援といたしましては、指導者の保険料でありますとか、そういった部分を負担しております。そして、あと、指導者の資格を取る必要がございます。そういった資格を取るに当たっての講習会の費用、そういったものも補助させていただいております。以上です。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか。

6番。

○議員（6番 松原 茂隆君） 106ページ、図書館費、下段から4段目、図書等整備費512万6,000円で、決算説明資料のほうは269ページで、右の欄のほうに一覧表は作ってあるんですが、まず、決算書のほう、説明資料のほうで、購入が2,867、これは当然、整備費の512万円というのが含まれているわけですが、廃棄するというものが490。この蔵書の冊数というのはこれ、今あるトータルの冊数だというふうに思うんですけど、そうするとだんだん、毎年毎年どんどんどん、500万の予算があるかどうかは別として、今年の予算が、これ決算分だが、そうすると、どんどんどん増えていって、当然図書の選考委員がおってそれをやるわけですけど、最後はね、これで10万でしょう、そうするとね。

もうあそこ建設してから30年近くっていうか、30年ぐらいたつと思うんですけど、当初は広いスペースがあったんです。だんだんだんだん住民の要望も変わってきて、ニーズも変わってきて、新しい図書とか選考していくわけですけど、将来的にあそこはどのくらいの増冊ができるんですかね。

難しかったらいいですよ。難しかったらいいです、まだ空きスペースあるからぐらいでいいですよ。空きスペースがあるとしましょう。毎年500万のものをして、それから廃棄、当然する図書がありますよね。廃棄する図書っていうのは、その廃棄の図書の利用っちゃうか、再利用っていうか、そういうことはどういうふうにされてますか。

○議長（吉田 道明君） 毛利図書館長。

○図書館長（毛利 純君） まず、図書がどんどん増えていくのに、蔵書するスペースがまだあるかっていうことですけど、建物の2階に閉架書庫っていうのがあります。まだ廃棄するまでにはまた利用があるんじゃないかって思われるような図書だったり、人気のある作家さんの図書だったりっていうものを2階の閉架書庫に所蔵をしています。その閉架書庫のまだ所蔵スペースがもう少しありますので、数年は大丈夫ではないかと思っておりますが、もちろん廃棄をする図書の選別っていうのも規定にのっとってやっておりますので、そちらのほうも同時に進めていくっていう努力は日々しております。

それから、廃棄する図書の再利用につきましてですが、毎年古本市を実施しております。これは、廃棄処分するって決定した図書でも、状態はちょっといいものだったり、まだ読んでいただけるんじゃないかって思われるような図書については、古本市のほうで10円とか20円とかで販売させていただいて、町民さんだったり利用者さんの方にまた手に取っていただくっていうようなことはさせていただいております。

○議員（6番 松原 茂隆君） いいです。

○議長（吉田 道明君） そのほかありますか。

質疑を終結し、進行いたします。

次に、災害復旧費から予備費まで、109ページから114ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

その他全般について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で議案第55号、令和3年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定に対する質疑を終結いたします。

しばらく休憩いたします。再開を11時10分にいたします。

午前11時02分休憩

午前11時10分再開

○議長（吉田 道明君） 再開いたします。

次に、議案第56号、令和3年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定につい

て、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 57 号、令和 3 年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 58 号、令和 3 年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 59 号、令和 3 年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 60 号、令和 3 年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 61 号、令和 3 年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 62 号、令和 3 年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 63 号、令和 3 年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 6 4 号、令和 3 年度三朝町水道事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 6 5 号、令和 3 年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 6 6 号、三朝町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての町費負担に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 6 7 号、三朝町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 6 8 号、三朝町交通安全指導員の設置等に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で議案に対する質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております 1 9 件の議案のうち、議案第 5 5 号、令和 3 年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5 人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議案第 5 5 号、令和 3 年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5 人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託、審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。特別委員の選任は、議長において指名したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定いたしました。

指名いたします。総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、河村明浩議員、産業民生常任委員会から松原成利議員、吉村美穂子議員、副議長、松原茂隆議員、以上5人の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました5名の諸君を特別委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、河村明浩議員、産業民生常任委員会から松原成利議員、吉村美穂子議員、副議長、松原茂隆議員、以上5人の諸君が特別委員に選任されました。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の18件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議案第55号、令和3年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定についてを除く18件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

----- . ----- . -----

○議長（吉田 道明君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

明日からは日程表のとおり各委員会を行い、9月15日、最終日は午後3時から本会議を開催いたします。

本日はこれにて散会いたします。御苦労さまでした。

午前11時17分散会

-----